

ロボット作製上の注意事項

大会フィロソフィーに基づいた安全で円滑な大会運営のため、以下に示す注意事項にそってロボットの作製を行ってください。

【ロボットの安全性：機械】

必須項目

- ロボットを運搬する際、チームメンバー・審判がケガをしないこと
例) 金属、アクリル板の切断面で手を切るなどのおそれがないこと 角に丸みを持たせる、又はゴムや樹脂で保護をすること
- ダミヤンを破壊するおそれのないこと (ダミヤンの破壊はレッドフラグ)
例) ダミヤンに刺さる鋭利な部分、刃状部分が無いこと

推奨項目

- 金属歯車がロボット表面に露出することは極力さけること
例) 保護カバーなどを設ける

【ロボットの安全性：電気】

必須項目

- 移動ロボットおよび基地ロボットに、指定された型式の緊急停止スイッチが設置されていること
- 緊急停止スイッチが、押しやすい位置へ設置されていること
- ロボットが複数のエネルギー源を搭載している場合、一つの緊急停止スイッチを押すことで全機能が停止すること

推奨項目

- レスコンボード、電子回路基板に防振対策をすることを
例) 耐震のゲル素材や、アブソーバーの使用

【ロボットの安全性：空気圧】

必須項目

- 圧力がかかる経路を構成する各 부품の最高使用圧力のうち、一番低い圧力を上限として使用すること
- 空気圧源の破裂には十分注意し、破裂しても破片などが飛び散ることがないようにすること

【ロボットの安全性：バッテリーの取り付け方】

必須項目

- 破裂等の恐れがあるので、バッテリーパックが傷つかないように搭載すること

【その他確認事項】

必須項目

- 過去の競技会にて義務付けられたシール等の表示は剥がすこと
- ロボット番号が、目視しやすい位置に、高さ80mm以上の算用数字で、3カ所以上設置されていること
- チームカラー識別表は、表示部の大きさが100cm²以上の「のぼり」（詳細は別添5）が設置されていること

【審判団からチームへの連絡事項】

ロボットが暴走したなどの緊急時において、緊急停止スイッチを押しても停止しない場合、停止させるためにやむなく破損してしまうことがありますのでご了承ください。

ロボットから発煙・発火した場合、粉末消火器を使用して消火にあたります。なお、これにより貸与機器が故障した場合、チーム責任にて修理していただくこととなりますのでご注意ください。

（カバーを設けるなどの対応を推奨します）